

一般財団法人台湾協会(以下「当協会」という。)の2020年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)事業及び収支決算に関し、次の通り報告する。

I. 2020年(令和2年)度事業報告

当協会は、日本と台湾の交流親善・相互理解・共栄を目指し、目的諸事業について内容の一層の充実を図るべく、積極的に取り組んでいる。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、多くの活動が中止または延期を余儀なくされ、各種会議もオンラインを併用して開催した。

主な行事は新型コロナウイルス問題が小康状態にあった9月～11月に集中した。本年度に実施した事業の主なものは次の通りである。

1. 日台間の相互理解の促進

(1) 講演会等の開催

① 東京での講演会

10月24日、大手町サンケイホールにて台湾協会創立70周年記念シンポジウムを開催した。パネリストに渡辺利夫氏(拓殖大学学事顧問)、河崎真澄氏(産経新聞論説委員)、河原功氏(台湾協会参与)を招き、「台湾人と日本人」～公衆衛生からコロナ対策まで～をテーマに、日本統治時代の台湾における衛生行政、昨今の台湾に学ぶべき新型コロナ対策など、様々な角度からからの話があった。出席者は74名で、シンポジウムの後、活発な質疑応答がなされた。協会報2020年11月号に講演内容を掲載した。

② 台湾寄席2020の動画配信

台湾寄席は今年で9年目を迎えたが、今回はコロナ禍で日台間の往来が困難になったことから、台湾での公演に替えて、護国寺本浄寺知足庵にて一龍齋貞弥さん、柳亭一弥さんのご協力いただいて収録を行い、11月25日に台湾に向けて動画配信を行った。協会報12月号に関係記事を掲載した。

(2) 交流会の開催

交礼台湾の会

9月19日、ホテルグランドパレスで創立70周年記念交礼台湾の会を開催し、台北駐日経済文化代表処・蔡副代表、公益財団法人日本台湾交流協会・花木専務理事、一般社団法人日本台湾親善協会・並木副会長ほか、来賓、台湾関係者、会員など67名が参加した。なお、開催に当たっては、ホテル側にも全面的に協力いただき、最大限の感染予防対策を講じた。協会報12月号に関係記事を掲載した。

(3) 各地台湾の会

例年、静岡(5月)、東京(6月)、熊本(6月)、鹿児島(10月)、大阪(12月)、沖縄(2月)の各地の台湾の会が開催されるが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため相次いで中止となった。

(4) その他の会

	(名称)	(開催地)	(出席役員)
2020年 5月30日(土)	日本台湾学会(～5/31)	オンライン	河原理事
2020年 8月15日(土)	東京都戦没者追悼式	文京シビックホール	小椋理事長
2020年 8月15日(土)	全国戦没者追悼式	日本武道館	株木専務理事

(6) 台湾連絡所

	(名称)	(開催地)	(出席者)
2020年 8月15日(土)	終戦記念日座談会	高雄市 旗津歴史博物館	山本所長

2020年 9月26日(土)	廣枝音右衛門慰霊祭	苗栗県 獅頭山	山本所長
2020年11月 6日(土)	台湾大学日本研究センター国際学術シンポジウム	オンライン	山本所長
2020年11月22日(日)	バシー海峡戦没者慰霊祭	屏東県 潮音寺	山本所長
2020年11月28日(土)	台北市政100周年記念イベント	台北市 青田街旧日本家屋	山本所長
2021年 1月16日(土)	池上文庫創立20周年記念式典	屏東県 竹田郷	山本所長
2021年 3月 7日(日)	311謝辞台湾10周年記念イベント	淡水市 老街広場	山本所長

2. 学術及び文化の振興を目的とする事業

(1) 台湾関係図書・資料の管理

協会所有の『新聞』のDVD化については、前年に引き続き『台湾日日新報』（マイクロフィルム）の大正7年1月号から昭和19年3月号までのDVD化を行い、これにより同新報のDVD化は完了した。

(2) 『台湾協会70年の歩み』の編纂

当協会は2020年9月27日で創立70周年を迎えたが、70周年の記念事業としてDVD『台湾協会70年の歩み』の制作を進め2020年8月に完成した。同DVDは『台湾協会報』をはじめ、その関連紙をすべて収録し、さらに利便性を高めるため解説2編、資料7点を収めている。このDVDは台湾の戦後史資料として貴重な資料となっている。

3. 慰霊法要

(1) 日本における慰霊法要

①台湾関係邦人物故者追悼法要

10月3日、台湾関係邦人物故者の第58回追悼法要を築地本願寺において斎行し、関係者32名が参加して、現地において活躍された先人の遺徳を偲び、物故された方々の冥福を祈った。法要に先立ち、3名の合祀者のお名前を法名紙に明記し本堂内陣に奉獻した。協会報10月号に關係記事を掲載した。

(2) 台湾における慰霊祭

① 台湾における日本人物故者慰霊祭

第59回日本人物故者慰霊祭は、台湾日本人会の主催、公益財団法人日本台湾交流協会の支援のもと、11月16日（月）台中で、18日（水）高雄で執り行われた。今回はコロナ問題による規模の縮小のため、台湾日本人会からの要請に基づき協会からの参列は取りやめ香典と生花のみをお供えした。

② 2020年バシー海峡戦没者慰霊祭

11月22日（日）、バシー海峡戦没者慰霊祭実行委員会主催、台湾協会共催のもと、潮音寺において60名が参加して執り行われ、当協会からは山本台湾連絡所長が参列した。協会報12月号に關係記事を掲載した。

4. 協会報の発行

毎月1回定期的に発行し、当協会の活動状況、会員の消息、関係諸団体の活動状況、台湾関係記事等を掲載し、会員及び関係各方面に配布して連絡・広報に努めた。

発行号数は、2021年3月号で797号に達した。

5. IT化の推進

協会ホームページの改善と協会公式フェイスブックの開設等を通してIT化を推進した。各行事の掲載や動画配信により、協会の活動を広く情報発信し、「協会の見える化」に努めた。

6. 福祉事業等

(1) 高齢会員へのお祝い贈呈

2021年1月1日現在で数え年100歳の会員4名、88歳の会員21名の方々にお祝金を贈呈した。

(2) 逝去会員への弔問

会員の逝去に際しては、お供物を差し上げると共にその旨を協会報に掲載した。

7. 評議員会・理事会等

(1) 評議員会

(実施月日)	(開催場所)	(主要議事)
6月14日(金)	当協会会議室	・2019年度事業報告及び決算承認の件 ・評議員、理事、監事選任
9月11日(土)	サンケイプラザ	・役員等の報酬等に関する規則改定の件 ・評議員・理事・監事による懇談会

(2) 理事会

(実施月日)	(開催場所)	(主要議事)
5月15日(金)	オンライン会議	・評議員会開催の件
6月4日(木)	当協会会議室	・2019年度事業報告及び決算案の件 ・役員候補者推薦(案)の件
6月27日(土)	当協会会議室	・代表理事、業務執行理事選定の件
9月3日(木)	書面決議	・評議員会開催の件
9月11日(土)	サンケイプラザ	・2020年度4～8月度業務執行状況報告の件 ・2020年度4～8月度月次決算報告の件
12月18日(土)	当協会会議室 (一部オンライン参加)	・2020年度月業務執行状況報告の件 ・2020年度収支見通しの件 ・2021年度年間計画案の件
3月27日(土)	当協会会議室 (一部オンライン参加)	・2020年度活動実績と収支見通しの件 ・2021年度事業計画および収支予算案の件

8. 個別委員会

従来からある企画委員会、編集委員会、資産管理委員会に加え、9月11日の理事会において協会活動強化の一環として新たに情報化委員会、交流支援委員会、会員委員会を設け、各委員会は理事会の下部組織として活動することが承認された。
各委員会のメンバー及び主要議事は以下の通りである。

(1) 企画委員会

委員長：小椋和平（理事長）

委員：全理事

(実施月日)	(開催場所)	(主要議事)
7月26日(土)	当協会会議室	台湾協会改革案について
8月29日(土)	当協会会議室	台湾協会改革の実施方法について
9月26日(土)	当協会会議室	委員会報告、今後の行事について。
11月1日(日)	当協会会議室	イベント総括（交礼会、追悼法要、シンポジウム） 委員会報告、台湾寄席動画配信、他
11月28日(日)	当協会会議室	イベント総括（台湾寄席）、2021年度の 行事計画について
2月27日(日)	当協会会議室	2021年度年間計画および予算について

(2) 編集委員会

委員長：小椋和平（理事長）

編集長：河原 功

委員：株木博（専務理事）、岡部千枝、北田貴義、坂井優、富澤賢公、森美根子（各理事）
 （実施月日） （開催場所） （主要議事）
 毎月27日前後 当協会会議室 協会報の編集方針、翌月号の記事内容の確認、
 その他執筆者の発掘など。

(3) 情報化委員会

委員長：株木博（専務理事）
 委員：小椋和平（理事長）、坂井優、岡部千枝、北田貴義（各理事）
 （実施月日） （開催場所） （主要議事）
 10月7日（水） 当協会会議室 活動内容及び活動計画の確認
 10月15日（木） 当協会会議室 ホームページの改善及びSNSとの連携について
 12月17日（水） 当協会会議室 今後の情報発信について（台湾協会報、協会ホームページ、協会公式フェースブックの有機的リンク）

(4) 資産管理委員会

委員長：高寛（常務理事）
 委員：清水和也（会長）、小椋和平（理事長）、株木博（専務理事）、坂井優（理事）
 （実施月日） （開催場所） （主要議事）
 9月23日（水） 当協会会議室 運用状況の現状確認と今後の取り進めについて

9. その他

(1) 会員入退会者数（2020年4月1日～2021年3月31日）

入会	29名			
退会	39名	退会者内訳	死亡	19名
			体調不良	6名
			その他	14名

(2) 当協会会員数

2021年3月31日現在の会員数706名（前年3月末 716名）

在日本会員数	625名	（前年3月末	635名）
在台湾会員数	81名	（前年3月末	81名）

(3) 評議員、理事、監事

2021年3月31日現在の評議員及び理事・監事は下記の通りである。

評議員会会長	池田 維			
評議員	金子 展也	清水 裕	涂 世 俊	
〃	中谷健一郎	八田 修一	林 雅行	
〃	廣瀬 権	藤原 慶子	松澤 寛文	
代表理事会長	清水 一也			
代表理事理事長	小椋 和平			
専務理事	株木 博			
常務理事	片木 裕一	高 寛		
理 事	岡部 千枝	北田 貴義	坂井 優	
〃	富澤 賢公	森 美根子		
監 事	小泉 雄嗣	近藤 和雄	生井 麻里	